

令和４年度第２回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	令和４年１１月１９日（土） 午後１時３０分 ～ 午後３時３０分	
開催場所	山城支所別館 ホール	
担当議員	班代表者	炭本 範子
	司会者	宮嶋 良造
	報告者	山本 しのぶ、
	記録者	大角 久典、山本 和延、倉 克伊
	班員 (上記以外)	伊藤 紀味枝
参加人数	７人	
主な質疑・意見等	Q：令和２年の相楽中部消防署の説明会で、山城出張所は「消防だより３４号」を資料にして廃止との内容であり、市全体に配られた。この３４号を撤回して欲しい。西出張所の１３人と山城出張所の１３人を消防本部に組み入れて計画している。廃止に反対だ。 A：今、廃止ではなく、国道２４号バイパスや府道枚方山城線の完成後に検討するとなっている。計画では消防本部に山城出張所の１３人は組み入れていない。 Q：市民は廃止と思っている。また、市役所前で廃止反対のデモがあった。各議員の意見はどうか。 A：消防本部に対して、市民の誤解がないように修正を求めている。 Q：西出張所と山城出張所の廃止について聞きたいので、今回の市民と議会のつどいに来ている。今、はっきり答えてほしい。 A：１１月２５日に中部消防組合議会がある。３人の組合議員はこの話を質疑してほしい。 Q：農業資材や肥料が高くなっている。対策しているのか。 A：補正予算で対応している。国は更に補正予算を検討している。 Q：平成１９年、スーパー「プラント」横の空き地に新消防庁舎用地として５，０００㎡を確保してほしい要望があったが、また、１１月３日に山城町で気象予報士の講演があり山城町は天井川の越水で浸水被害が発生するとのこと。 A：そういうことだと受け止めておく。 Q：太陽光発電で事業者が地域に来ているが、森林伐採が強行されれば太陽光パネルの設置を防げないのでは。 A：事業者が都合よく地元住民に説明していると聞くが、市の条例で国道２４号バイパスの東側では大規模太陽光パネルの設置に同意しない	

	となっている。 Q：地区タイムラインの作成は。 A：各地域でワークショップを立ち上げ作成するものであり、地域の状況によって内容は違ってくる。地域住民の協力が大切になってくる。 Q：棚倉小学校の浸水高が5 mとなっている。市街地の東側に避難所を造ってほしい。 A：現在、防災拠点是不動川公園である。将来、木津川橋北詰ににぎわい広場を整備し、防災拠点も計画している。 Q：神童子地区の戸別受信機は雑音が多く聞き取りにくい。 A：旧山城町から設置されている戸別受信機はアナログで、2年後にアナログは更新できなくなる。市は、これからも、FAXやスマートフォン等いろいろなツールを活用して情報発信していくとのこと。
主 な 質 疑 ・ 意 見 等	
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	
そ の 他 特 記 事 項	

上記のとおり、報告します。

令和4年12月9日

木津川市議会議長 森本 隆 様

令和4年度第2回議会報告会

第3班 代表者 炭本 範子